

焼津市指定管理者選定委員長 様

焼津市経済部指定管理者運営評価委員長

大本 裕一

## 焼津市経済部指定管理者運営評価委員会報告書

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 施設名   | 焼津市勤労会館（サンライフ焼津）      |
| 事業年度  | 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで |
| 指定管理者 | ジェイ・エス共同事業体           |
| 担当者   | 商工課（商工政策担当）           |

| 委員会報告事項  | 評価 |
|--|----|
| <p>(概 略)</p> <p>令和3年10月14日に本委員会を開催し、令和2年度の焼津市勤労会館（サンライフ焼津）の運営について、指定管理者の事業報告及びヒアリングを経て、審議を行った。</p> <p>(運営状況報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度以降継続している新型コロナウイルスの影響により前年比で浴室、トレーニング室、食堂・会議室等の全て利用者数が年間通じて減少した。</li> <li>非常事態宣言の発令を受け4月19日～5月20日までの全面休館を初めて実施。またトレーニング室については3月10日から5月31日まで利用休止を実施。再開後も利用人数の制限を設けたうえでの営業となった。</li> <li>利用者の大部分を占める浴室については前年比で16,174人の減少。また次に利用者の多いトレーニング室については7,890人の減少となった。</li> <li>その結果、使用料収入も前年比で減少することとなった。</li> <li>利用者数、収支とも厳しい状況ではあるが、8月に周辺温浴施設と連携し実施した「オクシズ・大井川水系名湯御朱印巡り」キャンペーンは好評であり、3月末までに1,600名以上の来場者があったことは、今後の利用者回復に向けた取組に期待が持てる結果といえる。また新規にパンフレットを制作して市内37,370戸に対し折込広告を実施、一層の認知向上を図るなど、指定管理者として今後の利用増にむけ、積極的に誘客施策に取り組んでいる。</li> <li>施設運営面については、感染者発生防止のため、来館者への検温やマスク着用、浴室での会話制限（黙浴）への協力呼びかけを実施。また従業員のマスク・手袋の着用や換気・消毒の徹底等、適切な対策を講じて運営を行っているものと判断する。</li> <li>全面休館や利用人数制限など様々な営業上の制約があったなかではあるが、運営者としてサービスの質を落とすことなく、利用者アンケートでも施設の清潔感や浴室について評価を得るなど、適正な管理運営に向けて努力が続けられていると判断できる。</li> <li>以上により、勤労会館の運営について、本委員会として委員全員「適正」であるとの結論に達した。今後もより一層の施設運営向上に努めることを期待する。</li> </ul> | 適正 |